

のぼる 倉 安 ししくら 登 県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

千葉港の機能強化を提言

幕張新都心へ後継組織も尽力を!

昨年4月の県議選で6期目の当選を果たした千葉市花見川区選出の宍倉登(ししくら・のぼる)県議は、県の新年度予算案を審議する2月定例県議会の一般質問に登壇し、千葉港の機能強化に向けて検討中の長期構想の方向性や、幕張新都心拡大地区整備に向け、企業庁の改編組織「企業土地管理局」の関わり方などを質問しました。このうち、新都心の新駅整備に関連し、県から地域住民の利便性に配慮した自由通路設置などの答弁を引き出しました。

宍倉県議は、ほかにも京葉道路の渋滞対策を取り上げ、渋滞に関連して第二湾岸道路の必要性をあらためて強調するなど、地域の視点に立った質問を展開しました。宍倉県議の主な質疑を特集しました。



2月議会の壇上から語りかける宍倉県議

2月県議会一般質問に登壇

宍倉議員 千葉港全体の取扱貨物量は、平成26年度は全国第2位を誇っています。今後、増大すると考えられる千葉港の取扱貨物に対応するためには、早急に千葉港の機能強化を図るべきだと思います。

先日、千葉港を活性化させるためには、どのようにしたらよいかというテーマを持つて名古屋港を視察してきました。名古屋港の管理組合の発表では、名古屋港がもたらす経済波及効果は、県内への効果が約31兆円。雇用創出効果は111万人とのことでした。

この名古屋港のように、千葉港を活性化させるためには、現在検討している長期構想により、千葉港の方向性を定める必要があると思います。そこで、港湾の長期構想とはどのような目的で策定するのか。

森田知事 港の長期構想は、20年から30年という長期的な視点に立って、港湾に求

められる役割の変化を見据え、港湾の利用や整備に関する方向性などについて検討し、取りまとめるものです。現行の「千葉港長期構想」は、平成13年に取りまとめました。この策定から14年が経過し、この間、東京オリンピック・パラリンピックを契機として、貨物需要の増大が見込まれる一方で、国際競争力強化を目指して、国が京浜港の機能強化を図るなど、千葉港を取り巻く社会・経済の状況が大きく

変わろうとしています。こうした変化に対応し、千葉港の振興を図るため、新たな長期構想を策定しているところです。

後継組織の関わり

宍倉議員 幕張新都心のまちづくりは、企業庁の土地事業が終結し、後継組織となる「企業土地管理局」が今後の幕張新都心などの関わりについて、気にかかるところです。企業庁として今後、どのように幕張新都心のまちづくりを進めていくのか。

企業庁長 幕張新都心は、職、住、学、遊の機能が集積する国際業務都市の

要望 千葉港を活性化させ、民の視点を取り入れた名古屋港のような管理手法なども含めて、効率的な管理運営について検討することをお願いします。その際、これまでの企業庁の技術や経験を港湾の計画に生かしていくよう、是非とも検討をお願いします。

要望 後継組織であり、最大の地権者である企業土地管理局でも、引き続き新都心のまちづくりに尽力いただくよう要望します。

新駅に自由通路検討

宍倉議員 新駅予定地の状況を見ると、新都心側に駅舎や駅前広場がある一方、地域住民が住む反対側は、電

● 県政や市政についてあなたの声を聞かせてください!

ししくら登事務所

〒262-0032

千葉市花見川区幕張町3-892

TEL043-271-0606

FAX043-271-0605

車の車両基地があり、線路を横断するには、新駅から約1キロ離れた浜田川のところまで遠回りをしなければなりません。地域住民は、新駅を利用しにくいと考えます。そこで伺います。「幕張新都心拡大地区新駅設置調査会」では、地域住民の新駅へのアクセスについて検討するのか。

企業庁長 新駅設置の検討に当たっては、新都心の活性化や交通機能の強化に加え、地域住民の利便性の向上を図っていくことも大変重要だと認識しています。そこで、地元市などと設置した「調査会」では、駅舎とともに地域住民の新駅へのアクセス向上につながる自由通路についても調査していきます。

湾岸地域の渋滞対策で要望

今こそ第一

湾岸道路実現を！

周辺道路対策も



再質問で要望などを述べる穴倉議員

穴倉議員 京葉道路は、ほぼ全線にわたり交通量が

多く、慢性的に混雑している状況にあり、特に花輪、幕張、穴川の各インターチェンジ（IC）周辺では、平日・休日を問わず日常的に渋滞が発生している状況です。

国が設置した「千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ」において、京葉道路の渋滞個所及びその対策について検討されており、現在、穴川IC周辺での渋滞対策が進められていますが、花輪ICや幕張IC周辺でも早急な対策が必要と考えます。

要望

京葉道路の渋滞

道路問題の第1点として、京葉道路の武石・花輪IC間の渋滞対策はどうか。

高橋副知事 京葉道路は、ほぼ全線にわたり1日10万台を超える交通量があり、慢性的な渋滞が生じています。

首都圏の骨格道路

穴倉議員 湾岸地域の抜本的な渋滞対策として、第二湾岸道路を整備することにより、京葉道路の交通の分散が図られ、物流の効率化や防災機能の強化などにもつながると考えられます。

東京オリンピック・パラリンピックを4年後に控えた今こそ、第二湾岸道路の実現に向けて取り組んでいく必要があると思うが、どうか。

高橋副知事 第二湾岸道路は、首都圏の骨格となる道路ネットワークとして位置付けられており、重要な道路だと考えています。県と

公益認定申請の可否を問う

路だと考えています。県としては、第二湾岸道路は湾岸地域の将来的な発展のため、必要な道路であると考

穴倉議員 千葉市花見川区幕張町において、「メモリアルガーデン幕張」という墓地経営を行っていた「公益財団法人平等院」について、公益認定当初から公益認定の基準に適合しないにもかかわらず、偽り

その他不正な手段により公益認定を受けたとして、平成27年10月に公益認定の取り消しが行われました。

美術館の活性化を

な審査を行ったのか。公益認定において、千葉市とどのような連携を図ったのか。

総務部長 平等院の公益認定申請は、公益目的事業として「社会的弱者のための霊園の建設及び経営」を行うとされてきました。

この申請について、千葉県公益認定等審議会において、法人の主たる目的が公益事業であるか、当該事業を行う能力があるかなど、法の定める要件について審査を行い、公益認定相当であると認められたため、認定を行ったものです。

穴倉議員 平等院に係る

ある県立美術館では、この年末開始にかけて、我が国屈指の由緒ある神社の香取神宮の特別展が開催されました。本県の長い歴史と伝統を物語る貴重な資料が公開されたことは、大変意義深いことだったと思います。

ほかの博物館でも、千葉県人の誇りとなるような優れたテーマを取り上げ、本県の文化振興、郷土への愛着を育んでもらいたいと思います。

そこで伺います。美術館・博物館ではどのような特色ある展覧会を実施しているのか。

教育長 現在、県立の美術



発言を求めて 自席で挙手する穴倉県議

ししくら登県議プロフィール

経歴

- 昭和24年 千葉市花見川区に生まれる
- 昭和50年 明治大学法学部卒業
- 昭和58年 千葉市議会議員に初当選(3期連続当選)
- 平成7年 県議会議員に初当選(6期連続当選)

現職

- 県議会 文教常任委員会委員
- 自民党 千葉市連合支部長
- 千葉市花見川区サッカー協会顧問
- 幕張中学校区青少年育成委員

で企画展「妖怪と出会う夏 in chiba 2015」を開催し、お子さんを中心に4万4千人を超える方々にご来場いただいたところで、今後とも、特色ある展覧会を企画してまいります。

穴倉議員 展覧会では、地域の施設や産業などと連携し、集客効果を高め、地域の活性化を図るべきと考え

教育長 「香取神宮展」では、近隣のホテルと連携し、香取市産の食材を使ったランチの提供や、香取市の特産品の販売を行うなどの取り組みを実施し、集客と賑わい創出に努めました。今後とも、美術館博物館が地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。